

VALUE BOOKS 10th Anniversary “本屋が変われば世界が変わる。”

「VALUE BOOKS ECOSYSTEM」運用開始のお知らせ。

～古本の売上げ33%を出版元に還元する画期的なプロジェクトが始動～

インターネットを中心に古本の買取・販売を行う株式会社バリューブックス（本社：長野県上田市、代表取締役：中村大樹 以下、バリューブックス）は、2017年7月6日に創業10周年を迎えたことを機に、この10年間で発見してきた大小さまざまな10の課題に対して、10の取り組みを発表していく「10PROJECTS」を実施しています。

そしてこの度、その第3弾として新事業「VALUE BOOKS ECOSYSTEM（バリューブックス・エコシステム）」の運用を開始しましたことをご知らせいたします。



【VALUE BOOKS ECOSYSTEM】 <https://www.valuebooks.jp/vb10th/project3>

■ VALUE BOOKS ECOSYSTEM とは？

私たちの主な事業は、インターネットを介した古本のリユースです。買取と寄付のプログラムによって古本を集め、それを販売しています。私たちの元には毎日約3万冊を超える本が届き、それをひとつひとつ、人の手で査定していますが、その基準はインターネット上での需要に基づいています。必要以上の量が市場に存在して、値崩れしてしまっているものには、残念ながら値段をつけることができません。私たちは、そうした市場で値段がつかず廃棄せざるを得ない本を、少しでも減らせないと日々考えています。

そんな中、私たちは市場で値崩れしにくい本ばかりをつくっている出版社の存在に気がつきました。過去のデータを出版社別に調べてみると、送られてきた本のうち、90%以上という高割合で、値段をつけて買い取ることができる出版社があることがわかりました。これは、他と比較してとても高い数字です。そこで私たちは、それらの本を売って得た利益の一部を、出版社に還元させていただくことにしました。

値段がつけられず、リサイクルに回す本の多くは、短期間で消費され、多くの人に手放され、市場にあふれてしまったものです。一方、リユース率が高い出版社がつくっている本は、長期間にわたって多くの人に必要とされ、読み継がれている本であるといえます。バリューブックス・エコシステムは、そうした長く読み継がれる本をつくっている出版社に対して、その売上の一部を還元していくことで、出版業界によりよい循環を生み出すための回路を開こうというプロジェクトです。

持続可能な世界に近づいていく一助になるよう、私たちはこの試みをスタートします。

<しくみ>

毎年、出版社別のリユース率(※)を算出し、その数字が 90% を超えている出版社のうち、パートナーになってくださった出版社に対して、私たちが彼らの出版した本を売って得た売上の 33% を還元させていただきます。

還元させていただいたお金の使途は、各パートナー出版社に委ねています。著者に還元する出版社もあれば、よりよい出版活動のために生かす出版社、社会貢献のために使う出版社もあります。

(※) 私たちのもとに送られてきた本のうち、値段をつけて買い取ることができた本の割合のこと

<パートナー出版社 4社>



英治出版



※50音順 / 2017年11月現在

■バリューブックスの主な事業概要

2007 年の事業開始段階では自社サイトを作らず、Amazon マーケットプレイスのプラットフォームを活用して本を販売。その後、本の買取りサービスを自社サイトで開始いたしました。一度に 5 冊以上で送料無料、初版から 3 ヶ月以内の買い取りは定価の 30%以上を保証するなどの明快システムが功を奏し、認知度と同時に依頼数は現在も増加傾向にあります。

<事業内容>

- 会員制買取りサイト「[VALUE BOOKS \(バリューブックス\)](#)」の運営
- 買取りエンターテイメントサイト「[Vaboo \(バブー\)](#)」の運営
- 施設や学校などに無償で本を届ける「[book gift project \(ブックギフトプロジェクト\)](#)」の運営
- 寄付プログラム「[charibon \(チャリボン\)](#)」の運営
- 実店舗「[NABO \(ネイボ\)](#)」
- 私設図書館「[Library lab \(ライブラリー・ラボ\)](#)」の運営
- 移動式本屋「[BOOK BUS](#)」の運営

【会社概要】

会社名：株式会社バリューブックス
所在地：〒386-0041 長野県上田市秋和 537
代表者：代表取締役 中村大樹
設立：2007年7月
URL：http://corporate.valuebooks.jp/
事業内容：古本の買取・販売、古本買取サイトの運営、書店経営など

